

2024.6.20 共和地区 共和のもりセンター

議会出席：児玉、池谷、大野、富田、遠藤

瀬戸恵、熊澤、高橋、瀬戸伸

来店者：8名

おしゃべりカフェ 意見

【自治会】

- ・連合自治会、消防団の加入はもっと町が真剣に取り組むべき。
- ・町の姿勢が自治会委譲のことが多い。もっと町が主導で地域を動かすべき。
- ・そうしたところを議会もしっかり追及すべき。

【介護福祉】

- ・福祉サービス、訪問介護、車もヘルパーも来ない。
- ・介護保険を払っているのに、サービスが反映されない。
- ・地域に住むお年寄りが少なくなり、施設に入ってしまう。結果、空き家が増える。
- ・共和福祉バスのドライバーが利用の高齢者を手助けしたいが、現状の制度では手出しができない。

【地域公共交通】

- ・共和福祉バスもドライバー不足。運営自体が今後心配。
- ・自分のお金(共和財産区)が財源なのは問題。共和地区から広がるわけがない。
- ・松田町の AI デマンドバスを山北駅まで伸ばし、共和福祉バスと乗り継ぎしては。

【観光振興】

- ・谷峨～つぶら野公園～大野山までロープウェーを設置してみてもは。
- ・寂れた観光スポットの整備(カリヨンの鐘)や SNS 等を使って発信しては。
- ・一度取り組んだ観光振興事業が継続できない。

【その他】

- ・森林環境税の話、使い方の知らない自治体、基金積み立てなんてもってのほか、もっと町や議会から積極的に関わっていくべきでは。
- ・森林や水源の交流事業として、川崎市などとの連携をもっと強化すべき。
- ・マックスバリュは期待している。

以 上